第四期神奈川県医療費適正化計画(令和6年度~令和11年度)骨子(案)

目 次

第1章 神奈川県医療費適正化計画策定の趣旨

- 1 神奈川県医療費適正化計画の策定の背景
 - (1) 国における医療制度改革の動向
 - (2) 神奈川県医療費適正化計画の策定の背景
- 2 計画の基本的な考え方
 - (1) 基本理念
 - (2) 計画の位置付け
 - (3) データ分析による評価・改善
 - (4) 関連する計画等
- 3 計画の期間

第2章 神奈川県の医療費を巡る状況

- 1 現状と課題
 - (1) 医療費等の動向
 - ア 神奈川県の医療費
 - イ 生活習慣病の状況
 - (2)課題
 - ア 神奈川県の特徴

第3章 計画の目標と医療費の見込み

- 1 医療費の見込み
 - (1) 県民医療費の推計方法
 - (2) 計画策定時の医療費
 - (3) 計画終了時の医療費
 - ア 医療費適正化の取組を行う前
 - イ 医療費適正化の取組を行った後
 - (4) 計画期間中の医療費の調査及び分析
- 2 計画の目標
 - (1) 県民の健康の保持の推進に関する目標
 - (2) 医療の効率的な提供の推進に関する目標

第4章 計画の推進体制・役割

- 1 計画の推進体制・役割
 - (1) 計画の推進体制
 - (2) 関係機関及び団体等の役割
 - ア県民
 - イ国
 - ウ県

- 工 市町村
- 才 保険者等
- キ 医療機関・医療関係者
- ク 神奈川県医療費検討委員会
- ケ 神奈川県保険者協議会
- コ 社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険団体連合会

第5章 施策の展開

- 1 県民の健康の保持の推進のための取組
 - (1) 特定健康診査の推進
 - (2) 特定保健指導の推進
 - (3) メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少の推進
 - (4) 生活習慣病等の重症化予防の推進
 - (5) たばこ対策の推進
 - (6) がん検診の推進
 - (7) 予防接種の推進
 - (8) 高齢者の心身機能の低下等に起因した疾病予防・介護予防の推進
 - (9) 未病対策の推進
- 2 医療の効率的な提供の推進のための取組
 - (1) 病床機能の分化及び連携
 - ア 病床機能の分化及び連携
 - イ 疾病別の医療連携体制の構築
 - ウ 事業別の医療体制の整備・充実
 - 工 地域医療連携
 - (2) 地域包括ケアシステムの推進
 - (3) 後発医薬品及びバイオ後続品の使用促進
 - (4) 医薬品の適正使用の推進
 - (5) 医療資源の効果的・効率的な活用
 - (6) 医療・介護の連携を通じた効果的・効率的なサービスの提供の推進

第6章 評価

- 1 計画の評価
 - (1) 評価等
 - ア 進捗状況の公表
 - イ 進捗状況に関する調査及び分析(暫定評価)
 - ウ 実績の評価
 - エ 計画期間中の見直し及び次期計画への反映
 - (2) 評価方法

資料編